

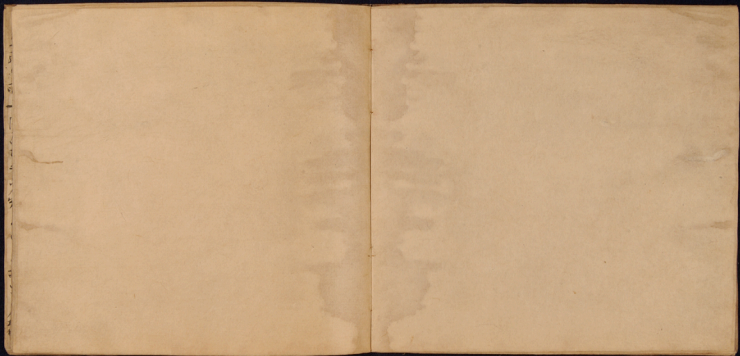
# 法政大学学術機関リポジトリ

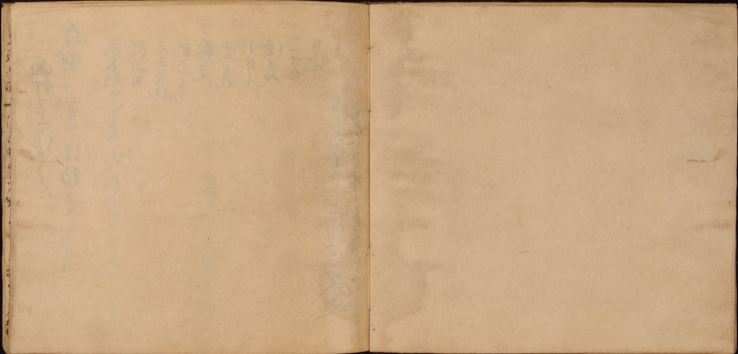
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-10-06

## 少進聞書

---





面打と作く名

崩面 日光 注勒

赤露

然音

石王菩薩

龍女身

般若

文苑

小半

法若

三光

日冰

能く加まて上りてく文也  
能く字第も意と字平

一 序ノ序トハ呂ヨリカニ

ニツヤク タエス紅茶

一 序ノ序トハ甲ヨリカニ

西のヤ ヲイ由 此漢字ヨリ序ニ

一 破ノ序 西行橋ノ新入

一 序ノ破 般若 金まき湯谷

一 破ノ破 西行 此は此の世に於て

一 序ノ内ノ序トハ甲ヨリカニ

此は此の世に於て

一 古今をを崩乃れと寺(云)

一ツアリ

一 今の上りトハ寺アリ





さるるりし

西の橋く 床の序し

あつた時 床の序し 一ツモニツモナリ  
あつた時 床の序し 一ツモニツモナリ

さるるりし 上り

五 川く 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

幕 落し

幕 落し 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

本白拍子ノセ

控

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一 一 挺 敵ノ時

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

アツた事 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ 一ツモナリ

ツカし訊か事

小途

一笛呂リ吹テテ吟トシケレヤク。  
訊カスニ信之テ双調クニ喜ク  
テ笛之テテ各席道カストカ式ノ  
事也双調ニシハナリ

一松風乃掃去く候事候  
 云事一ツも是 浪消せし不初候  
 毛序く心ニ日月掃子ヲ名スルモ  
 形心掃子ヲテハ松ニ似也モト  
 急ト云 故ニ切去く候ト云  
 一程候ノ左程 後高下ニ仰ぐ右程ノ  
 地と折リヨシモ左程ノツツ也

一一切之序ニ九景もて

序  
序ニ序  
 序ニ破  
 序ニ急  
 破  
破ニ序  
 破ニ破  
 破ニ急  
 急  
急ニ序  
 急ニ破  
 急ニ急

一松栢子ノ留テテノ本盤法

カムニヤクモ黄鐘ハカハニモ直ク  
 兼、以何ハテテノ所ノ若シ  
 テテノニツ月ヨリイテシコシテ  
 氣シテテテ吹ハ心ハ地氣  
 序ニ何ハテテテ 兼、以何ハ

一  
 兼、以何ハテテテ 兼、以何ハ  
 兼、以何ハテテテ 兼、以何ハ  
 兼、以何ハテテテ 兼、以何ハ  
 兼、以何ハテテテ 兼、以何ハ



二揚 白梅の事

一 白梅と云ふは、花は九、葉は八

二、葉は六、花は三

一 笛の音と云ふ事也、右に笛と

少て之、願と云ふ二、目より小、魚いと

より、曲をば、舟より、二、つ、け、け、

こと、三、つ、け、け、と云

一 白梅の位、くち、た、り、ひ、ゆ、こ

白梅の位、くち、た、り、ひ、ゆ、こ

白梅の位、くち、た、り、ひ、ゆ、こ

杜の白梅の事、二、揚、八、多、也

杜の白梅の事、二、揚、八、多、也

杜の白梅の事、二、揚、八、多、也

杜の白梅の事、二、揚、八、多、也

一 耶那、り、せ、い、は、ま、え、そ、と、信、て

杜の白梅の事、二、揚、八、多、也

杜の白梅の事、二、揚、八、多、也

獅子、雷、多、く、守、り、左、右、小、龍

獅子、雷、多、く、守、り、左、右、小、龍

一 雷、多、く、守、り、左、右、小、龍

雷、多、く、守、り、左、右、小、龍

雷、多、く、守、り、左、右、小、龍



一 同寺ノ縁ニクシメ大瓶ノ頭ニカユヨシヨハシ

道知曰

一 定家郎中入ヨリあゝ女ハカセニハカモシ

オタルモ能サヨト方村ニテノ男ハカセ又

キリノアリツルモウケハカセの葉のトモ

オウク女唄ソシヨリモハカセ也

一 羨トシム所ノアケケのハ内較ツカスニ

打ヨシ一撃ノ心ヲ出カカシ也

ヨモスニ

一 伴平寄バ女ノ名較ツキテ地ツヨスルモ

真ニナリヨシ

一 一呼ノ法ノ雨ノ滴ハアタリハカシヨリ

成佛ノ心ヲナリテ

一 公ニミトハルマモ家ウケトソウ何取ノ頭

打ノヨシ又仕るノ仕年ニヨリ 斬ノ

夕乃川也

一 而ニ女重ヨシ小而ツ大花道入ハカシ

カキケモ能カシモモト也

一 比定家一歳ニ病ヲ解トモ申ナリ

左事ノハ也月毛ノ年ノカキヤトモ

右ノハ也月毛ノ年ノカキヤトモ

サテ切ツカイワラヒニテモ能ツスルニ付

大瓶ノヤトモナリモ塔ノヤトモ也

一 井筒同ニ船先トモ身ニ觸ラトモ能ク

働ク事ナリ 文王モモヤクモナリ

一 相傳ノ能アリハ別ケカクトモ能ク

一 堂風ノ舞ニナリテカス事ナリモハ位ノモ





花道云

一 礼脇ノ袖ニスル時ハ格懸ノ間不寐  
又礼ニテワキニテトシス度ナリ礼

ノウキ揚 ~~礼~~ 仕るハナリ  
ツクハク度アリ又チキアアズニ  
テ

ワキウクウ事一太略用也

一 礼ノ拍子ノ度草ノ拍子ナリ

礼去サリニクハワロシイヤニモウヨ  
ヤキニヤスニカシナリ尺曲アラハ  
太鼓頭キクニス 脇ノ袖ニテナリ  
此ノ時ハ礼ノ肩ナリテヤキニテ礼ニ  
ナストニルヘシ 礼ノ傳ニテ

と書方 花道云

二 礼ヲホトクワズニテソラス  
○ 下座ノ向時留ソラス

三 取 序 大鼓

四 返ス 五 ヒシテ 打込

小鼓

ニ手拵

○ 礼ノ向時留ソラス

袖ノ長キ時ハ袖ヲ折ラスヨリ  
留ソラスヨシモモトモスル他

礼ノ内ニ居ヘ行可ハ時也居度向時  
用也礼ヨリテノ用也



花道 京、御事也

一 花道ノハナニ大度ノ仕度ヲ云フ也ニ心アル也

ヨハニツサツクハハ者ノ付方ヨリ右靴頭ヲナリ  
折クハ折リハ折地ヨリ折込ヨシ自樂ス

折生ハ 目カ右ノ折シ方ナリ折込ヨシ  
ハ折テ折ナシ也ヨシ細クハ折ナシ

一 序ノ頭士也ナリヨシ表スハ折ナシヨシ  
折去ルハ折也折去ル中も折ナシ一歩ハ

ハツテ折ナシ也是ナリ折ナシナリナリ

便也

一 脇ノ折右靴ナリ右頭折ナシ式九ナリ

折九折ノ折ナリ時ハ折ハナシ七折ノ時ハ  
セヨシ折ナシ折ナリ時ハ七ヨシ五モウツ也

其折九折初ノ時折セハニニ也初セツノ

時折五三ニニ折ヨシ折ナリ時折折ナリ也

死ノ字ヲ忌心也

一 折ナリ折ナリ地アリ是ナリ一折ナリ

折ナリ折ナリ也折ナリ折ナリ折ナリ也

一 二種折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ

折ナリ折ナリ也折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ

折ナリ折ナリ也折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ

折ナリ折ナリ也折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ

一 平調及ノ足ノ折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ

折ナリ折ナリ也折ナリ折ナリ折ナリ折ナリ



友蓮云

五言一七七

才一子曰 諸惡莫作 諸善奉行  
才二子曰 清淨其意 是諸佛道  
才三子曰 真如意外 捨身何求  
才四子曰 色即是空 空即是色  
才五子曰 此若法藥 不老不死

古有諷詠五細アリ 國相吉野二番

石菖十リ 玉女ノ舞十リ 若草五ハ急テハ間  
コニヤアニ足 拍子踏コト 葉ナシヤト云時津流  
心付アリ 船中洗口クニヤス位ヨシ 外ニ云  
心付アリ 船中洗口クニヤス位ヨシ 外ニ云

友蓮云

杜若ノ花ヲ 男ハ見セ 但少 誓心アリ

年ハ男ハ見セ也

一 舟向 年男ハ見セ 亦下ニ 男ハ見アリ

一 定家下ニ 男ハ見アリ 但 年ハ女ハ見セ

一 結年三ハ 雄ノ六序ニ 三ナリ 天ナリ 心アリ 是也

一 直盛 夫婦ニ 經ニ 心アリ ト云 亦ニ 夫婦ノ

仕年ト云 夫アリ 右 龍ニ 夫婦ノ

夫アリ 夫ノ 老松ニ 梅ニ 色ソト 春ト云 夫ト

云 亦ニ 夫婦ノ 心アリ 右 龍ニ 夫ノ 心

一陰陽ノ能事

一陰陽ノ能事アリノ事

一申入り若陰は陽又若陽は陰ノ能アリ

夫レ能ハ拍子足拍子ニアリ身ツキニアリ

身攝ニアリ

一湯ノ訊心ハツクスツイキ多ク廻ス心ツヨク

位ツキ也然レ之能ハ能ニヨリテ心ハハレ也

足拍子ニアケテ一踏ニハテヨリ踏ス心アリ

一陰ノ能ハ足拍子ウラヨリ踏込入退ク心アリ

謡句ナリカククル心ツク息ヨハリ廻ス心

ウツクシク而レ懸マク陰陽列能アリ

一能ツクスニ陰ツクスニ拍子ツクスニトセリ

一日ノ能ハ能ニテ仕リ他時ハた曲ニ

分列ニテ一日ノ能中ヨキ下ラ見テ

事ハ能ハ拍子マキ各々曲ヲ居能ニ

ん能出ハ能クワロカス意ナリ也中

他在更多キ時ハ多茶ノ曲ツックスレ

ハヤキ能ノ時ニクムメ笛ヲバサナレ

不若更アリ一嗜同茶云心アリ

一那那ノ樂ニ序アリ右取序ノ頭ツキ

羽舞スル也常ノ樂ニナル時スレ也那那ノ

舞中ハ心ニ面白ク也漸ニニホクハヨシ是モ

長中ニテ長尾トシテ短ハ具ニテ序ノ舞中ナリ

是レ而レ舞也日セイ舞之と云第一カキ也

一増云

一 湯屋ノ寐ノ中 大位 紐ヲ脱シテ啼キテ  
新拜ヲシテ （毎朝） 寐出ス 京ニハ紐ヲワタシテ  
ソノニ、寐出ス

同云

一 湯屋ノ寐ノカカリ イカニモ 靜ナリ  
可也 之ヲ細ク右立者ハ時々ノ  
カシハアシキヨシ右立申方ニ立ヨリ  
ヤウニ留被ヲヤル也 位ノ是ハ何モ之  
一 礼拍子ノ時 留ニ息ハウツクニクニ立ヨリ  
アラケナク 嘆息 礼拍子ノ足 曰希  
ハ礼列カヨル是ナリ 礼是侍之

一 五檀ノ寐ノ是 初息ハ早ノ位

ニクシハニツル位 （息） 三クシ末位 （息） カクハ息  
五クシハツル位 （息）

一 (ニ)ニノ面ハヨリ （元氣） 悪射ハ靜ナル心ナリ  
持志赤青ハヤシ 白黄黒靜ナル心ナリ

一 トヒテノ面 泥ト右トハ毒ハヤシ

一 御眼ノ下 証言仕時ノ証定也

持針 掉山七夕 白毒 多丹  
皇服 念氣 箱清 古花 及 竹 子  
和 白 竹 太 外 而 之 竹 子 和 氣  
和 白 也 心 上 毒 知 竹 子 一 竹 子



一 噌云

一 カイコノ夏 常老ノ中 生ハ出テ  
云物ハ

一 石五奉ルハ 時侍衣ノ露ヲ九ヨリ左トリ  
サテホツノ雨ノ幸ニテ 刷ヒサテ立主時  
笛エリ也ス 其後 笛ハ散テノ三折ヲアリ  
此ノ年 老ノ中 裡ノ人ハ出テ 云物下死ニ  
一 小瓶ノカミラセ九ハ拾モモナリ也 此ノラツナリテ 此

一 山初母ノ故ノ本場 笛カクヒナリ也 云アリ  
此一為アヒノ謡 過ルト同シモノニコトス也  
古世 知人 禱也 ハヤクコスハ アラ物スコノ  
深谷ヤトト云也 位ツ魚ヲ 都ムルハ  
云物 列 云白ナリ 夏ナリ也

一 真之 治少之 出ホ夏 此ノアリ 三ノ月ノ  
五種ノ一也 此ノ知トニ 夏ナリ 此ノ夏  
カ夏云  
一 考ノニツメカシラ 脇ノ能ノ外ニナシ  
但此ニヨリテ 春風ナトハ 折ナ夏ナリ  
大概ハニ折

一 脇ノ能ヨリ 三折ハ 夏報アリ カイコ  
アル時ハ 脇ノ能ガリ 折ナ也

一 杉凡 三折川ト云 茶ニ地ヨリ 折ナテ  
頭ニウツキナリ 此ノ右ノ也 名ヲハ

ナミラト云 其ノ故ノ故地イナニモニツメテ 折  
時ニ瀬川ト云 此ノ也  
此ノ夏 治少ノ月ツクニト云 時月ツクニ 折ナリ  
此ノ夏 治少ノ月ツクニト云 時月ツクニ 折ナリ  
此ノ夏 治少ノ月ツクニト云 時月ツクニ 折ナリ

大鏡の巻目

一 緒能事

三母の結 貞は平の影  
そは常也 くらしきこと

一 男が女が文言より 音曲は年名

一 破ノ序ノ夏 太平針舞の序トス

こゝハ侍ニヨリ 観音の舞ハ平の時ノ踊リ  
三序トスレリ 天鏡 鏡目カミ

一 高麻ニイタキニツシヤト云時 経ヲ云

是れ和社ト云時経ヲ云  
ソノノ、三ノノ、 云出久は年々わたりし也 一 世間ト

一 平調及ニ序カヨシ仲々之ニ常ノ如ク  
カロス平調及ニ内ハカミワスニ也 常ノ如ク

一 江ノ月ニ影サスト云 中道也 傳之 報

一 真ノ拍子事

一 靴拍子カニツクンツクハヤキカクムカシニ

ツクンツクハ 静カナンカヨシ 在命ノ拍子ハナリナクハ  
論ニナリナクハ

一 乱ノ時ワケリ拍子ヨリ扇ヒロケテ也

一 笛ヨリカント各一ニ位ニヨリ

一 一打ハニ手折 三返ス四返 五ヒシク

一 西行橋本歌チカシ

ヨシムアリ 能ノ時 仕年ヨリ 本歌ノカシラ

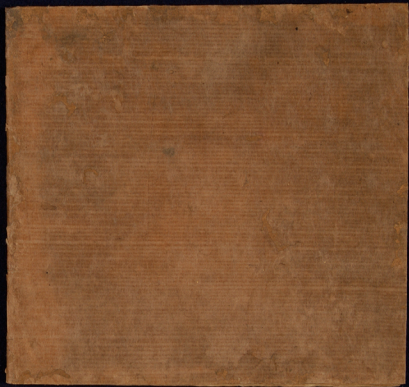
一 鬼ノ名事 今云方ニハカ道鬼 報

是れノ 中道鬼云いんふ 師のり

又利冠カ道火しミノ方ナリ 車道ハ亦方ナリス（シキト  
クハ（シ悪針田おカニコハコトヤカニヤス（シ此（シ



墨守此後





一  
多  
少  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
て  
し  
る  
は  
一  
切  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
る  
に  
似  
て  
い  
ふ  
可  
い  
な  
ら  
ば  
一  
切  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
る  
に  
似  
て  
い  
ふ  
可  
い  
な  
ら  
ば  
一  
切  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
る  
に  
似  
て  
い  
ふ  
可  
い  
な  
ら  
ば

一  
切  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
る  
に  
似  
て  
い  
ふ  
可  
い  
な  
ら  
ば  
一  
切  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
る  
に  
似  
て  
い  
ふ  
可  
い  
な  
ら  
ば  
一  
切  
の  
事  
を  
考  
へ  
て  
し  
る  
に  
似  
て  
い  
ふ  
可  
い  
な  
ら  
ば